

もの作り入門塾： 製造業を体で学ぶ

「もの作りの常識」を体で覚えられます！

「QDC」、「4M」、「工数」——

工場内ではこのような言葉が普通に飛び交っています。

しかし従業員の方々は、どれだけ本当の意味を理解しているでしょうか？

たとえば「5S」——多くの人はなんとなく説明はできるでしょう。しかし1Sと2Sの違いを明確に説明できる人は何%いるでしょうか？

ちまたでは多くの座学が実施されています。しかしこのような座学で、もの作りを理解させることは可能だと思いますか？私は無理だと思っています。

その理由は——。

いうまでもなく製造業は手足を動かすことが生業です。ですから、頭で考えるより体を使うことが好きな人たちがたくさん集まって来ているのです。このような人たちに座学を行なっても、“こっくり、こっくり船を漕いでしまう”のが大半ではないでしょうか。

私が開発した研修プログラム：もの作り 入門塾は違います。

全体の80%が体験学習や実習で占められています。

午前中はレゴを使い、作業効率を上げるには段取りや作業手順が大切であることが学べます。午後は折り紙を使い、良い品質を作りこむためには4Mが重要であることが学べます。

【対象者】新入社員から、5年生位までの方

「もの作りの常識人」に育てて、お返します！

ある工場でムダ取りの指導をしていた時の会話です。

「製造課長なんだから、もう少ししっかり4Mを管理しなければダメじゃないですか？」

「西田先生、恥ずかしいんですが、4Mってなんですか？」

当たり前のことですが、「4M」が不十分であると、品質問題、納期トラブル、コストの上昇を招く。このことは、もの作りの常識ですよね。

しかし残念なことに、上記の製造課長のように「4M」を知らない人が、最近非常に増えています。

このような従業員を抱えては、会社は左前になっていくばかりです。

このセミナーは、もの作りを基礎から学びたい方にピッタリの内容になっています。

毎回好評のこのセミナー——今すぐFAXを！

【講師】収益改善コンサルタント：

西田順生（にしだ じゅんせい）

1977年神奈川大学工学部工業経営学科へ入学し、生産管理に魅了される。1981年同学科卒業。(株)村田製作所グループ及び(株)ナナオにて生産管理実務を経験。幾多の納期・品質トラブルを改善する実績をもつ。1995年若干36歳で難関国家資格技術士（経営工学部門）に合格。翌年コンサルタントとして独立。

現在、“製造業のための”収益改善コンサルティング会社：株式会社 西田経営技術士事務所代表取締役・技術士（経営工学部門）を務める。

豊富な経験に裏打ちされた平易な説明と技術士としての論理的な思考には高い評価があり、主に首都圏、東海、北陸、東北、近畿、九州地区の製造業に対して、経営指導を精力的に行っている。

＜講師実績＞

みずほ総合研究所(株).....	14回
日本経営合理化協会.....	14回
三菱UFJリサーチ＆コンサルティング(株).....	22回
その他大手、官公庁.....	15回
自社主催.....	26回

＜著書＞

『5人分の仕事を3人で回す「ムダ時間」削減術』
『買いつかれない会社の3つの戦略』『緊急！収益改善会議』以上中経出版より、『作る前にコストダウンする技術』、『粗利を2倍にする価格決定論』以上PHP研究所より、その他多数あり。



セミナーから得られること

業界用語、品質・納期・コストの重要性、もの作りに必要な常識等々について、体で覚えることができます。



セミナーの特徴

- ① “レゴ”と“紙”を通じて、「もの作りの基本」を“体”で学ぶことができます。
- ② グループ演習が80%以上占めますので、受講生が寝るようなことはありません。
- ③ 全国的企业が参加しますので、貴重な交流が図れます。

セミナーカリキュラム

●セクションI ウォーミングアップ

課題1：自己紹介

課題2：皆さんか「行きたくない」と思うレストランは、どのようなお店か？

●セクションII 効率の重要性を体験する

課題1：実際に“レゴ”を組み立てるスピードを競ってみよう（1回目）

課題2：早かったチームと遅かったチームの差が発生した原因には、何があると思うか？

課題3：もっと早く組み立てるには、どのように改善したらいいと思うか？

課題4：実際に“レゴ”を組み立てるスピードを競ってみよう（2回目）

課題5：2回目が早くなった勝因は、何だと思うか？逆に反省点は何か？

課題6：人数が多いチームは得か損か？

課題7：原価の中の特に人件費を下げるにはどうしたらいいと思うか？



●セクションIII 品質の重要性を体験する

課題1：“きれいな折り鶴”をたくさん作る（1回目）

課題2：皆で品質を評価しあい、結果を記録してみよう。

課題3：なぜ不良が発生したと思うか？なぜ計画数に達しなかったと思うか？

課題4：より早く、“きれいな折り鶴”を作るには、どうしたらよいと思うか？

課題5：“きれいな折り鶴”をたくさん作る（2回目）

課題6：不良を作った時の損金を計算してみよう。

●セクションIV もの作りの常識用語を学ぶ

課題1：製造業で使われる常識用語や重要事項を知っておく。

◆対象者

新入社員から5年生位まで。

◆実施日時

2011年9月2日(金) 10:00～16:30

◆場所

機械振興会館

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 (東京タワー近く)

◆参加費用

20,000円／1人(税込み)

◆セミナーのお申し込み方法

下記用紙にて、今すぐFAXして下さい。

◆代金のお支払い方法

FAX受領後日、受講票及び請求書を郵送させて頂きますので参加料金を指定口座にお振込み下さい。

◆主催・お問い合わせ先

株式会社 西田経営技術士事務所

〒100-6208 東京都千代田区丸の内1-11-1

パシフィックセンチュリープレイス8F

TEL03-6411-1264 FAX03-6411-1265

<http://www.ni-g-j.co.jp> e-mail:daihyou@ni-g-j.co.jp

お問い合わせ担当者 総務:西田美智代

受講者の声

●3年生ですが、今までの仕事のすすめ方に見直す所がいくつもあり、とても参考になりました。

(東京都の喜多成美氏)

●道具を使った研修会だったので、すごくわかりやすく良かったです。

(横浜市の南修平氏)

●実際に手で触れてみるということが重要なことだと思いました。

(浜松市の稻葉清司氏)

●他の会社の人とのグループワークがとてもよかったです。

(東京都の関真奈美氏)

セミナーNo.110902 もの作り入門塾:製造業を体で学ぶ 申込書

FAX 03-6411-1265 (24時間受付中!)

ふりがな			
会 社 名			
所 在 地	<input type="text"/>		
TEL 番号			FAX 番号
連絡担当者	部署	氏名(ふりがな)	
参 加 者	役職名	ふりがな 氏名	役職名
	役職名	ふりがな 氏名	役職名

※入手した個人情報につきましては、本セミナーの連絡および弊社活動のご案内のみに使用させていただきます。

※当社代表取締役 西田順生は、わが国の「技術士法」によって、“守秘義務” “信用失墜行為の禁止”が課せられていますので、ご安心ください。